## Spheraユーザーカンファレンス



『【【▲【】】】 ◇品質と安全!FMEAによる組織的未然防止活動/説明できる機能安全活動~

日時

2017年11月28日(火)

**》加費無料:先着順** 

会場

本所新館B1 レクチャールーム 株式会社構造計画研究所

定員

80名 同一企業様からのお申し込みが多数の場合、参加人数を調整させていただく場合があります。

※Spheraユーザー様以外のお客様もお申し込みいただけます(先着順)

## 自動車関連メーカー様お奨め!

## はじめに

平素より弊社Sphera品質・安全分析ソリューションをご愛用頂き、誠にありがとうございます。

おかげさまで、この1年もFMEAを中心とした未然防止、ISO26262機能安全、およびプラント化学物質のリスクアセスメント など、関心の高まる品質や安全を中心としたテーマに本ソリューションを数多くご採用頂くことができました。また、みなさま から数多くの声を伺うことができ、製品改善にもつなげることができました。重ねて御礼申し上げます。

本ユーザカンファレンスは、「機能安全(故障しても安全) 説明できる機能安全活動」 、「品質(故障させない取り組み) FMEA による未然防止活動」の2部構成で、ユーザー様による事例紹介、およびよく頂くご質問への相談会、お客様の声を反映した分 析テンプレートの新バージョンの紹介などを中心に構成しております。ご参加者のみなさまの業務に、きっとお役立ていただけ る内容と存じますので、ご多忙のところ大変恐縮ですがぜひご参加賜りますようご案内申し上げます。

時間	タイトル、講演者	概要
12:15	12:15 受付開始	
13:00-13:15	開会挨拶 株式会社構造計画研究所	開会挨拶および弊社がご提供するサービスの全体像と本イベン トでのご紹介範囲について説明させていただきます。
第一部 機能安全(故障しても安全の取り組み) 説明できる機能安全活動		
13:15-13:55 事例紹介	SCDLを活用した安全要求コミュニケーションと安全分析への適用 株式会社今仙電機製作所 電子事業部 設計部様	SCDL(安全コンセプト記述言語)を用いた安全要求分析と関係可視化による社内外との円滑なコニュニケーション実現、及び、FTA・故障率解析までの一貫した安全分析の適用についてご紹介いただきます。
13:55-14:25 相談会	電子部品故障率に関する相談会 国立大学法人熊本大学 パルスパワー科学研究所 松田 幸正 客員教授	電子部品のFITの算出、スケーリング、特殊な形状の部品の取り扱い、メーカ提示故障率との違いなど、故障率に関し数多くのご質問をいただきます。弊社をご支援いただいている松田先生にみなさまから頂いたご質問にアドバイスをいただきます。
14:25-14:40	コーヒーブレイク	
14:40-15:10 製品紹介	ISO26262安全分析テンプレート 新バージョン(v6)、新サービスのご紹介 株式会社構造計画研究所 Sphera製品担当 室長 宮本 秀徳	「安全目標侵害フォルトツリー雛形自動生成」をはじめ、お客様のご要望を取り入れ、ノウハウ標準化をさらに強化したISO26262安全分析テンプレート新バージョン(v6)、および故障率算出サービスなど製品デモを交えてご紹介いたします。
15:10-15:30 サービス紹介	形式検証による上流設計での不具合検出のご提案 株式会社構造計画研究所 形式検証担当 室長 太田 洋二郎	複雑化するシステムの上流設計における「要求の矛盾」や「振舞の欠陥」など不具合検出への数学的アプローチのメリットを ご紹介します。
15:30-15:45 コーヒーブレイク		
第二部 品質(故障させない取り組み) FMEAによる未然防止活動		
15:45-16:15 事例紹介	FMEAによる未然防止活動(ユーザ事例のご紹介) 株式会社構造計画研究所(※)	FMEAは故障させないための知見の塊です。この知見を組織的に利用可能することで、未然防止に対するFMEA活動の効果を最大化する取り組み事例をご紹介いたします。
16:15-16:45 製品紹介	IATF16949向けソリューションのご紹介 株式会社構造計画研究所 シニアエンジニア 新沼 祥平	IATF16949で求められる、設計・工程・設備など一貫した品質 リスクマネジメントに対する、データの関連付けと一元管理に よる効率・効果的なアプローチをご提案します。
16:45-17:00	閉会挨拶 株式会社構造計画研究所	
17:30-19:00 懇親会	<無料>別会場"en cafe"にて、立食形式 <b>是非ご参加ください!</b>	本イベントにご参加いただきましたお客様およびご講演者様の 交流の場をご用意させていただきました。この場を利用して 様々が情報で始ま図っていただければ書いるま

※講演者様の都合で本来予定されていた講演は延期となりました。代わりに弊社エンジニアより事例をご紹介いたします。



様々な情報交換を図っていただければ幸いです。

主催:株式会社構造計画研究所

## 会場案内



本所新館 東京メトロ 丸ノ内線 「新中野」駅 1番,2番出口より徒歩約1分

くお申込み方法>(申し込み開始予定 10/16) http://solution.kke.co.jp/sphera/seminar/ より 第3回 Spheraユーザーカンファレンスの【お申し込みはこちら】をクリック

〈本件に関するお問い合わせ先〉
第3回 Spheraユーザーカンファレンス 事務局
株式会社構造計画研究所 製造企画マーケティング部 海野、堀越
TEL:03-5342-1046 E-MAIL:sphera@kke.co.jp

